



平成22年度「佐賀の木・積み木」プレゼント会開催

毎年開催される、好評のこの「佐賀の木・積み木」プレゼントは、「佐賀の木・家・まちづくり協議会」の主催で、メンバーである佐賀県森林組合連合会の幹事のもと、県内の各小学校や幼稚園・保育園などへ継続してプレゼント会を実施されております。

今回、取材を行った贈呈先は、小城市三日月町の三日月小学校のなかよし教室（居残り教室）。「佐賀の木・積み木」木箱二杯分のプレゼント会を、11月24日（水）の子供たちが帰って来る午後3：30に開催されました。まずは、プレゼントを受け取ってくれる子供たちが大半帰ってきてからの開催となり、最初に佐賀県森林組合連合会より、「佐賀の木・家・まちづくり協議会」の主催で、「佐賀の木・積み木」プレゼントが継続して実施出来ていることを紹介され、今後も年度末までに県内の数カ所へプレゼントを実施していく予定であることを話され、森林インストラクター・環境カウンセラーの吉村剛氏へ引き継がれた。吉村氏より、木材の勉強をゲーム方式で紹介されました。例として、木の箱・鉄の箱・ｺﾝｸﾘｰﾄの箱に蟻を100匹入れて一番長生きするのはどの箱か？又、何匹残っているか？を問いかけて、その答えを子供たちに数えて答えさせておられました。勿論、答えは木の箱が一番多く、長生きするのです。最後に住むので有れば「木の家」ですね！特に地元「佐賀の木」と宣伝して頂きました。

ゲーム終了後、子供たちの代表に木箱を手渡し、手に触れてアイデアと創造力を発揮して色々な物を作って見て下さいねとお願いされ、贈呈式を終了致しました。



主 催 佐賀の木・家・まちづくり協議会
実施団体 佐賀県森林組合連合会

取材 (社) 佐賀県建築士事務所協会 (大家)